

受講生募集の案内

日本農村力デザイン大学 9月学期

「農村力をデザインする」

～地元学ではじめる暮らしのデザイン～



9月学期では、地域を暮らしや自分について、関わり方や作り方を、「農村力」を感じ活かすことを学びます。群馬県片品村で活躍されている「片品生活塾」の桐山三智子さんや、地元学の提唱者である結城登美雄さんとともに、「農村力」を掘り下げて学び、地域や暮らしや食を考えます。

日程 平成20年9月13日(土) 13:30 ~ 9月15日(祝) 13:00

場所 池田町能楽の里文化交流会館・ファームハウス・コムニタ(夕食・宿泊場所)

スケジュール

- 1日目 土の課「素敵に変わる若者～片品生活塾実践記～」(桐山三智子氏)
人の課「第4期入学者夕食交流会」
- 2日目 実習 「農の現場をたずねる」
(昼食)
風の課「農村力で拓く明日の暮らし」 (結城登美雄氏)
人の課「夕食会」
- 3日目 美の課「食と農を支える農村力」(討議・発表)

聴講受講料 定員まで聴講生を募集します。料金は15,000円です。
1日のみの受講は、1日5,000円です。

【結城 登美雄(ゆうき とみお)さん】

山形県生まれ。広告デザイン業界に入り(有)タス・デザイン室を設立。都市化する仙台の記憶を残す作業を行うことに始まり、民俗研究者として東北の村々を歩き続け、地元学を提唱。地域資源調査にはじまる地域づくりにかかわり、地域アドバイザーなどの実践活動が評価され、平成16年度芸術選奨文部科学大臣賞を受賞。著書に、「山に暮らす・海に生きる」(無名舎出版)。

【桐山 三智子(きりやま みちこ)さん】

神奈川県生まれ。三姉妹の長女。高校卒業後、ウェディングコーディネーターの専門学校に入学し、その後アクセサリー雑貨、アートフラワー企画・販売の会社に入社。アトピーや、仲間の出産をきっかけに、会社を退職後、ボラパイターとして片品村花咲ペンション「コスモヴィレッジ」を手伝い、田舎暮らしがスタート。現在、片品村で「片品生活塾」での活動を行い、地域の女性から生きること暮らしの基本を、若い女性達と一緒に学ぶ運動に取り組んでいる。

申し込み方法 裏面の用紙に記入の上、FAXで申込みください。

問合わせ先 910-2524 福井県今立郡池田町土合皿尾2-27-1

日本農村力デザイン大学事務局 清水まで

TEL 0778-44-8100 FAX 0778-44-7771 mail ikeda@c-nord.com